

声明
APEC 女性と経済フォーラム
2014 年5月23 日、中国・北京
(内閣府仮訳)

我々、APEC の閣僚、代表団長、政府高官、NGO（非政府組織）の代表者、民間部門のリーダーは、APEC 女性と経済フォーラム出席のため、2014 年 5 月 21 日から 23 日まで、中国・北京に会し、APEC エコノミーにおける「女性とグリーン発展」、「女性と地域貿易及び経済協力」及び「政策支援と女性の経済的エンパワーメント」について議論した。我々は、APEC 事務局及び APEC ビジネス諮問委員会（ABAC）の代表者の出席を歓迎する。

我々は、女性の経済的エンパワーメントを促進し、女性の経済的包摂を拡大することが、APEC の重要課題であることを再確認する。UN Women の最近の報告書は、「アジア太平洋地域全体において女性の労働力への参加が制限されていることが、毎年、推定 890 億米ドルの損失を経済に与えている」と述べている。現在、APEC の 21 エコノミーにおいて、女性の労働人口が約 6 兆人に上り、そのうち公式部門で働く女性は 60%を超え、地域の持続的な繁栄と発展に大きく貢献している。

APEC 首脳は、地域経済に貢献すべき女性の潜在能力が、依然として十分に生かされていないことを認識してきた。2013 年には、APEC 首脳は経済的繁栄を実現する上で女性の包摂が果たす重大な役割を改めて確認した。APEC 首脳は、女性の経済参画と経済的エンパワーメントを拡大する具体的取組を講じ、APEC の全ての活動にジェンダーへの配慮を統合するための取組を優先的に進めるというコミットメントを再確認した。2014 年、我々はこの協議事項を前に進め、APEC 首脳が求める女性の経済参画を拡大する具体的成果をもたらす取組を続けることを約束する。

我々はこの目的を果たすに当たり、経済、商業、ビジネス及び開発に関わる全ての活動にジェンダーに基づくプログラムや政策を組み入れること、そして、男女共同参画を進めるための具体的取組を講じ、改革を行うことが、APEC の全てのフォーラムとエコノミーに利益をもたらすと認識する。我々は、これまでに APEC のフォーラムやエコノミーのいたるところで行われた、ジェンダー統合や男女共同参画を進めるための取組を歓迎する。我々は、加盟エコノミーの過去及び将来の行動計画が、持続可能であまねく広がる域内の経済成長を実現するための重大な要素として、女性の経済参画及び経済的エンパワーメントを進めるに当たり、取組を推進し、優良事例の共有の手助けとなることを歓迎する。我々は、域内において、こうした知識の交換を支援し、進歩を実現するためには、さらに多くの活動を行うべきであることを認識する。また、我々は各エコノミーの官民部門が実施する、又は、実施を予定している全ての関連した活動も歓迎する。

我々は、過去 3 年間の女性と経済フォーラムが、女性の経済的エンパワーメントに影響を与える 5 つの主要な柱、すなわち、「資本へのアクセス」、「市場へのアクセス」、「技能及び能力形成」、「女性のリーダーシップ」及び「イノベーションと技術」を確認したこと、さらに、この 5 本の柱を支える取組を実施するために各エコノミーが行った尽力も歓迎する。我々は APEC エコノミーに対し、実行する取組の進捗と有効性を計測する

ため、利用可能な資源を活用し、各エコノミーの状況に即した共通のデータ指標を開発することを奨励する。我々は各エコノミーに対し、状況に応じて、根拠に基づいた政策や実行可能かつ測定可能な行動目標を策定するために、女性の経済参画や経済への貢献に関する評価を実施することを奨励する。さらに、我々は各エコノミーに対し、前述の5つの柱から、一つ又は複数の優先分野を特定し、何らかの取組を講じ、その後に開かれる女性と経済に関するハイレベル政策対話及び経済・技術協力運営委員会（SCE）でその進捗を報告し、場合に応じて、関連する APEC のフォーラや閣僚や首脳と共有することを奨励する。

女性とグリーン発展

過去数十年間、世界経済のグローバル化の拡大に伴い、アジア太平洋地域は人口増加、不均等な発展、天然資源の枯渇、環境悪化など、多くの課題に直面してきた。国際金融危機、気候変動、自然災害は、こうした課題の中でも特に際立っている。この地域の伝統的な成長パターンは持続不可能である。脆弱性に対処するためには、緩和適応戦略も含めて、発展に関する革新的な解決策や改革が必要である。女性はグリーン発展及び強靱性（レジリエンス）への変革推進者であり貢献者として、重大な役割を担っている。

2010 年には、均衡のある、あまねく広がる、持続可能で革新的で確実な成長を実現することを APEC 首脳が約束した。より持続可能なグリーン成長モデルに向かうことが、アジア太平洋地域の経済成長に求められる5つの特性の1つと認識された。グリーン発展は、戦略的な選択であり、この地域に、より持続可能で健全な将来をもたらす弾みとなるものである。女性はグリーン発展に不可欠な要素であり、潜在的な原動力である。そして、我々は平等な参画と機会の拡大を通じて女性の才能や創造性やリーダーシップを活用することで、域内の持続可能なグリーン成長及び繁栄に、これまでにない貢献を果たすことができる。

我々は全ての APEC エコノミーに対して、以下の措置を講じることを奨励する。

- グリーン転換を実現する上で、経済成長へのジェンダーの視点の統合や男女共同参画や社会的正義が重要であることを認識し、グリーン成長に対する女性の完全で平等な参画を推進・促進し、その利益を享受するための経済改革や都市化のプロセスにおける女性のニーズの違いや特殊性を考慮しながら、グリーン発展に向けたジェンダーに配慮した政策やプログラムを策定し、意見表明を展開すること。
- 女性がグリーン慣行を利益が生じる事業機会に変え、新市場へ参入する機会の推進を目指す観点から、女性の資本へのアクセス、市場へのアクセス、技能及び能力形成、イノベーションと技術を促進すること。
- 女性及び少女に対してオンラインやモバイル資源を含めたグリーン教育、メンタリング及び訓練を提供し、女性がディーセントワーク（働きがいのある人間らしい仕事）や正規雇用を見つける機会が増すだけでなく、女性が新たに起業する機会も広げるよう、女性の知識、技能及び能力を強化すること。
- STEM（Science, Technology, Engineering and Mathematics の略、科学、技術、工学、数学の分野のこと）教育及びキャリアにおける女性の参画状況について、データの収集や普及を改善することにより、グリーン発展に関連する仕事における男女共同参画を推進すること。女性が強靱性（レジリエンス）、持続可能性及びグリーン発

展のイノベーションに貢献できるような職業技能訓練を新たに開発するために、優良事例を共有すること。

- 意思決定を下す役割を担う女性、特に、先住民族の女性が、経済発展、社会の進歩及び環境の保護・管理に関する議論に完全に参画できる機会を奨励し、推進すること。これには、気候変動に対する適応・緩和施策の策定や実施、自然災害からの復旧・復興、経済成長や効率性の向上におけるクリーンエネルギーの役割が含まれる。
- 女性起業家及び女性が所有する企業が環境物品やサービスの貿易に参加し、APEC 環境物品（EGs）リストに記載された 54 品目の実行税率を 2015 年末までに 5%以下に引き下げるという公約をエコノミーが果たした場合の利益を享受することができるよう、方策を推進すること。
- 2014 年 12 月にペルーのリマで開催される第 20 回国連気候変動枠組み条約締約国会議（COP20）を含む域内及び世界規模の議論や、持続可能な開発目標（SDGs）に関する世界規模の議論において、女性を持続可能な開発及び気候変動に関する戦略的パートナーとすること。相乗効果を強め、そうしたフォーラの成果のうち、関連するものを APEC における我々の活動に取り入れること。

女性と地域貿易及び経済協力

我々はボゴール目標の達成に向けて前進することや、アジア太平洋自由貿易圏（FTAAP）の最終的な実現に向けて APEC の貢献を強化することなどにより、引き続き地域経済統合を約束するものであり、国際的な貿易や投資の障害を排除して全方面及び多層にわたる包括的な結び付きを強化し、また、発展に向けたより緊密で新しい形の地域パートナーシップを構築することに重点的に取り組む。我々は、貿易や経済における女性の協力は域内の貿易及び経済協力に不可欠な要素であり、地域の繁栄に独自の貢献を果たせるものであると認識する。

我々は、地域経済統合と同様にグローバル化も女性の経済的機会を拡大してきたものの、大きなジェンダー格差があることを認める。依然として、女性は平均的生産性が他より低い部門、産業、職業及び業務に集中している。女性は相対的に低賃金の職につき、小規模の事業や非公式経済に偏っていて、女性の無償労働が十分に認められることはほとんどない。同じ立場の男性と比べると、女性は土地、金融サービス、技術、情報、その他の生産資源及び市場に対してアクセスする際に依然として、より多くの障害に直面している。また、官民部門の指導的地位や役員の地位にある女性の比率も過少である。

我々は、女性が APEC の地域経済統合の取組に平等かつ完全に参画し、その恩恵を受けることが極めて重要であることを確認する。

我々は全ての APEC エコノミーに対して、以下の措置を講じることを奨励する。

- 非公式経済のものも含めた仕事の雇用条件、アクセス及び質を改善するとともに、男女が共に生産性を最大化し、社会保障の恩恵も受けられるような家族に優しい政策と職場慣行を促進すること。
- 起業家精神を支援し、貸付及びその他の生産手段へのアクセスの改善、事業戦略、経営、業務運営及びマーケティング等に関する訓練の提供、APEC エコノミーの貿易政策、市場機会及び規制環境に関する情報の女性への提供、関連する支援サービ

スや施設の提供などを中心に、女性の起業における障害を克服し、事業の拡大を助けるための具体的なプログラムを設けること。

- 女性に対し、輸出、地域及び世界規模のサプライチェーンへの参加、可能である場合には政府調達制度の活用を奨励することにより、女性起業家が新市場において商品やサービスを販売し、既存市場において売り上げを拡大する能力の強化を助けること。
- 電子商取引の発展を支援するとともに、女性が自営のために情報通信技術を活用し、自ら事業を立ち上げて成長させ、ひいては、域内貿易協力に参加することを奨励し、訓練すること。
- 女性がビジネス上の師弟関係を含む新たな事業パートナーシップを男女を問わず結ぶため、様々な事業ネットワークを創設し、参加するのを奨励すること。全ての APEC エコノミーの女性起業家が相互の連携を改善し、域内の貿易及び経済協力に参加する経路と機会を拡大するのを支援するため、アジア太平洋地域の女性起業家の「ネットワークのネットワーク」の立ち上げを支援すること。

政策支援及び女性の経済的エンパワーメント

女性の経済的エンパワーメントは、APEC が推進に努めているあまねく広がる成長の基本要素の 1 つであり、アジア太平洋地域の将来の繁栄と競争力に不可欠なものである。近年、APEC の議題の中でも女性の経済的エンパワーメントが注目を集めている。APEC 首脳は、女性の経済的包摂を進めるために重要な措置を講じている。注目をひくような公約と複数年にわたる行動計画が、この課題を前進させる上で役立っている。我々は、この勢いを維持するとともに、APEC が女性の経済的エンパワーメントのための多国間協議の場、そして、擁護者として、最大限に力を発揮するように図る必要がある。

女性のエンパワーメントのための政策支援が、APEC 域内の永続的であまねく広がり、持続可能な経済成長を実現する鍵である。女性の完全かつ平等な経済参画を進めるために、ジェンダーに配慮した、力を発揮できる環境を築くことは、依然として多面的な課題である。各エコノミーは、女性の労働力への参加をあらゆるレベルで拡大するため、障害に対処するとともに、ディーセントワークを促すための取組を強化する必要がある。障害の例として、ジェンダーをめぐる固定観念や文化的障害とともに、法律や規制面での不公平な環境が含まれるが、これに限定されない。

しかし、女性の労働力への参加を増やすだけでは、経済的エンパワーメントにおけるジェンダー格差を解消するには十分でない。増加した女性の雇用の潜在的な労働生産性を最適化するためには、女性がジェンダー間の差別的な賃金格差を免れるとともに、意に反してパートタイム雇用や、賃金、生産性及び安定性が最低水準の職に押し込められることもなく、労働力に完全に組み入れられるべきである。労働市場における成果としてジェンダー格差の縮小という進歩が見られるものの、依然として大きな差が残ったままである。

我々は全ての APEC エコノミーに対して、以下の措置を講じることを奨励する。

- 社会における男女共同参画を主張するとともに、女性の完全かつ平等な経済参画と、経済的な潜在能力の完全な実現を妨げる全ての社会的・文化的障害を特定し、根絶

すること。

- 法律及び規制上の枠組みの見直しと改善、差別的な法律、規制及び慣行の廃止、ダイバーシティーな雇用へのアクセスと機会均等を促す法律、規制及び慣行の促進、成功する事業を創業、運営及び発展させるための資本、生産施設及びその他の生産手段に対して女性が平等にアクセスできるようにすること。
- ジェンダー統合を促進するために一元的な省庁間コミュニケーションを実現する仕組みと、女性の経済的エンパワーメントのためのネットワークを創設または強化すること。
- ASEAN（東南アジア諸国連合）や G20（金融・世界経済に関する首脳会合）やその他の主な利害関係者と、利害が一致する分野、特に、女性の労働力への参加について共同・協力活動を継続すること。女性の経済参画を進める際の国境をまたがる複雑な課題を、より効果的な進め方で解決できるようにするため、より深い APEC の関与や、国際・地域協力のフォーラや制度との相互強化、相乗効果及び相互補完を強める方法について話し合い、具体的に提案すること。
- 女性及び少女の教育へのアクセスを拡大し、女性及び少女の教育の機会を強化し、女性及び少女が STEM の分野を学習することを奨励する政策及び制度を構築し改善すること。
- 女性のリーダーシップを高めることに優れた APEC エコノミー内や企業内での、リーダーシップや STEM 分野のキャリアにおける女性のロールモデルに対する認知度を高めること。
- 起業家精神、事業経営及びリーダーシップに関する訓練機会へのアクセスを提供するとともに、メンタリングやインターシップ研修による支援を通じた民間部門の積極的な取組を奨励すること。
- 官民双方の指導的及び意思決定を担う役割や地位に占める女性の比率など、各エコノミーが 2020 年末までに達成することを目指して取り組めるような、測定可能で野心的な、任意の目標を明確化し、設定するよう取り組むこと。
- APEC 域内の官民部門での指導的地位におけるジェンダー多様性について、官民それぞれの研究の進展を支援すること。意思決定や指導的役割への女性の参画を促すポジティブアクションを奨励するために、有効な戦略に関する知識の共有を図るための国内及び他の APEC エコノミーとの間での優良事例の交換や普及などを通して、官民協力を強化すること。官民において、ジェンダー多様性をめぐる透明性と情報公開を奨励する制度の開発を促すこと。
- 女性のリーダーを登用し、ワーク・ライフ・バランスを支援し、有能な女性人材の参画を促し、確保する行為慣行を奨励し、家庭内の責任の分担を促すため、上級幹部及び中間管理層の思考様式の中に存在するジェンダーに基づく偏見に対処する施策を進めること。
- 自然災害の被害を受けた女性、特に、先住民族や農村地域の女性が、起業家精神やイノベーションを通じて自然対策への対応や復興に貢献するのを奨励し、推進すること。

我々は APEC の全てのフォーラとワーキンググループに対し、ジェンダー統合及び男女共同参画を進めるために、部門を横断した協力を続けていくことを奨励する。我々は全ての APEC エコノミーに対して、女性の経済的エンパワーメントと域内の繁栄を推進するために、有効な施策を講じ続けていくことを奨励する。